

# バストス週報

第二百八十八号  
昭和三十年  
十月十三日  
発行

DIRETOR  
KOITI MORI  
REDATOR  
SHION ODA

R. PRES.  
VARGAS 188  
C. P. 112  
BASTOS  
C. P.

代 誌  
一ヶ月  
80中.00

## 日系市長誕生

おめでどう

バストスの今度の選挙は予想以上にうまくいったようである。戦前の見当でも大体の目安はついていたようなもの。尚一沫の不安がないわけではなかつた。しかし予期以上の成績で日系の進出をみたことは頗る意を強うするに足る。当选した方々に手内な言葉だが「おめでどう」と申上る。

### 初の日系市長

今度の選挙で何より吾々がひそかに快の念を禁じ得ないのは、日系から初の市長を送挙し得たことである。これはア史などという言葉を使うと、やや大げさになるが、移民史上特筆すべき事件だと思ふのである。

五十一年のわが移民史からは財界の駿足も出たし、華業界の逸材も出た。政界へは州議から連邦議も脚光を浴び、市議へは多くの日系が各地から蜂起している。しかしフレイトだけは今回を以て鎬天となす。といふ可きであらう。しかも何ごとにつけてもコロニアの先鞭を付けて来たバストスが、この処女地にも一蹴打込んだことは大きな手柄だといふ度い。此後、しかしとこの町でもバストスの如くは行かない。バストスの特殊性格を動定に入れない。通法の市長を日系中より選出したことには、いはいはなぬ。之れは一にかかつて畑中忠雄氏の人格にまつものが多いためである。

正義観の強いこと、潔癖なこと、約束を守ること、など教え上げれば、さりもないが、あよそ他の二世諸氏とは型がわり、の東洋的精神である。あたり前の世の旋を平氣で破って括として飛たい人の多いことは、必ずしも一世二世を限らず、アホレ的傾向もある。吾々一世の処世観では道徳観念からくる好み、畑中忠雄氏型を珍重するのには当然として、若い二世間に於ても、アマニヤン主義の伯人間に於ても、多大の好感を寄せていること。は忠雄氏の人格の然らしむる然。正義を好まぬラジブル人は居ない筈。正直を好む人はない筈。そんなわがさつた道義にいつたりあてはまる忠雄は時の英雄という外はない。

Alfaiataria Imperial  
T. Maruyama



# スポーツ わかもと



いつも明朗  
いつも、  
わかもと  
胃腸がよわくては  
スポーツマンには  
なれません



スポーツマンとわかもと  
坊っちゃん切れぬ  
深い仲  
バストスの  
諸葉局で  
中求め下さい

## WAKAMOTO

伯國總代理店 聖市 C.P. ミニムス  
パウリスツ製菓会社長中久保益太郎

### 統制力と指導力

バストスの有権者は千五百もあるように言はれるが、実際は籍がある人で他出しているものが多い。日系有権者も六百弱との説も、今度予選にしろべて見ると、四、百強であったとの事、今度の市長選挙を畑中氏 得票 六〇一  
オメリオ氏 三〇三  
合計九〇四

この外無効が二十票位あったとしても、得票は六〇。強き日系は殆んど棄権して居ないというから、得票から見た忠雄氏の人気は、單に日系の支持のみならず、伯人の票をも可なり集めたもの。心ある伯人の正しい観察も充分重視すべきもの



市長がいくらか傑出していても反対派が  
 押慮をするならば正常な市政は行われ  
 たい。しかし今度の場合、市長を支持す  
 る勢力はP S Pといひ、U D Nといひ、P  
 D Cといひ、党派別こそあれ、バスターと  
 よりよくする為め、のソロガンによ  
 って結束したのであるから市長の手腕左  
 腕とこそなれ、決して負担にはならない  
 ことに意志の疎通を計る上に於ても、日  
 系といふ共通の運命と視識の上に強い自  
 覚があるから、日系と名を市議は市長を  
 技けて、よく使命に邁進するであらう  
 吾々がこの日系市長と市議にのぞむも  
 のは立派な自治政以外の何物でもないが  
 常にその結束をみだすことな、小異を  
 捨てて大同につく、即ち小我を立はず、  
 大成に協力すること、善政の基本たるこ  
 とを第一の信条とし、市長の統制力と指  
 導力を一と天賦の賜の如く完成する礎石  
 たりんことを希うものである  
 時に意見の対立もあろうし、感情の粗  
 野もあるであらうが、いつも「バスター  
 をよりよくする為め」自らも立ち、公  
 選された使命を忘れないうらいたい  
 此後の市議諸氏並に市長の言動は、多  
 く、若年有権二世諸氏に影響するところ  
 多くなることと思ふ時、自肅自省して輝  
 く公器と完からんことを、敢て擇選に説  
 法する所以である (十月十日 赤音)

バスター一哥会報

バスター短歌会例会五十九回を十月九日池田ホテルにて催  
 した。出席六名、缺席投稿一名、当日の歌、所用のため歌  
 友多席多く滞り、したが、長らく病床にあり、吟本女史の病軀  
 を押しての出席に一同励まされ、成績得点、渡辺千エ  
 池田孤舟 延山本男、森重以美

四点歌

近かけはやわら立つ山羊地にとく  
 乳房のゆれに よろめさ歩む  
 移住して二十八年経たる今日  
 バスター市制日系に代る

三点歌

健やかに子らあり経れば余裕ある  
 ものめ如くにわれは起さ取す  
 二点歌  
 電線に道なきをそそがつに  
 五線譜画きよたそがれ輝けし

吠え止まぬ大に起さまで厨戸を  
 細目にあげて外の面うかがふ  
 野菜車 海芋の白き花も積み  
 朝の断くる店 扉 あれは

一 一 一 一  
 乾期 風一日吹き荒れ板窓を  
 閉す他一と宵早く寐る

子エ 一男

技美

孤舟

菊子

千代子

鳴草

Sapataria Hayakawa



登校用女學生靴

いぐらはねか  
ひっくりか

てもこれなら  
えりません

くつの事なら 専同のハヤカワへ

早川靴店

〔果樹の常識〕  
 葡萄 葡萄苗について  
 井上 孫六

最近二三の訪客があり、話しが葡萄に  
 及んだ。私は葡萄の研究家というほどで  
 はないが、些か心得が無いわけでもない  
 御参考になるかどうか、その時の話をま  
 とめて見た。  
 私が在校中の記憶だが、葡萄の標本が  
 百五十種位あったと思ふ。園藝部は品種  
 改良が目的であった。ソロタナ種とマナ  
 が種の混血樹にタムソン種と命名され、  
 之が成功する迄に八年の星霜を経ている。  
 是れが有名なタネナシブドウで、干葡萄  
 として当地方へも来てゐるから御存知で  
 あらう。此のタムソン種とマナが種の交  
 配種を創らんと努力されていたが、私の  
 在校中には成功するに到らなかつた。又  
 在米中、心あたりをあれこれ尋ねたが、  
 その改良種を発見できなかった。  
 話しは一足跳びだが一九三七年志を絶  
 いてカンボスド・ジルドンに出かけ同年九  
 月梨を二百本定植して時期を待っていた  
 苗木はモネ郊外本園慶田部氏の種苗園で  
 購入した。其時本園氏の訪にナイガラ  
 種その他、北米或はエジプトより輸入の葡  
 萄苗のことがあったが、この新種は名が  
 想像して北米のもの、私は思った。  
 カンボスド・ジルドンの山腹一ヶ米、標  
 高にリノポリスという部落があるが、同  
 年十一月中旬そこを訪問すると、衰つた  
 アドゥが目に付いたので品種と苗木の出  
 所を尋ねると、本園苗木店販売ナイヤガ  
 ラ六号とのことであつた。三年物四年物  
 が六十本植えた相だが、素晴らしいアドゥ  
 であつた。見ると大瀑布の落下する面影  
 がその葡萄果に髣髴としてゐる。なる程  
 ナイヤガラ六号の名が判つた。之れは多  
 分マナが種とタムソン種の配交樹である  
 うと思つた。  
 一九四八年八月ジュンジャイ市郊外西南七



キロ米の地に八年及九年物三千本の葡萄園があり、契約すべく視察に行つたが、根幹が十分に養つて居らず、ナリニシム(剪定)は馬の鬣(クダガミ)と功つたよう、樹の栄養も不良と思はれたので、深入りを見合せた。

何苗ももさうだが、殊に葡萄は植えてから二ヶ年が大坊である。収穫を度外視して幹根を十二分に肥育することがコソである。葡萄は熱帯地で標高八百米以上千二百米の土地が最適地ということになつてゐる。

之れは葡萄のことではないが、駄辯(だべん)に附記するが、窓柑(まがは)は朝露のある間、けつがぬるる。採る時は引き揚らず、鉄を使用すること。樹をいためないし、果実の育めでもある。腐敗まで一週間の延命(えんめい)け合い。一寸した注意である。

(筆者 カリホルニア果樹園芸学校出身)

### 梅山岩五郎氏長逝

フロクスレツソ区重鎮

去る九月三十日フロクスレツソ区の長老、梅山岩五郎氏日七十二歳の高きで永眠された。今から十三年前に中風のような病で一度倒れ、爾後除々に回復して一見健康を取りもどしたかに見えたが、二年程前咽喉を傷め、フロクスレツソと判つてから療養に手をつくした。及ばなかつた内である。梅山氏一家の渡伯したの昭和七年八月三日とあるから二十三年になるわけだが、同家は日本直末でバス・フロクスレツソに入植した切り根を下した大樹の如く、かつて一度も他所をのぞいたこともなく、営々と農一筋に精進した。では日本よりの農家かというところには非ず、横須賀海軍工廠の守衛長といふいかめしい役人で、あと二年で満二十年勤勞多額の恩給がつくといふ瀬戸際で渡伯と思ひ立ち、守衛長をやめてしまつた。たい分あちこちから今しはらく見合はすよえす、められたりです。どうしても渡伯するといふので、フラジレで所はそんなによいとろかと皆さんよはれたも人相です。と息子の友三郎が述べ懐する。梅山氏は酒では豪傑の型に属し、そこいらのノンベイトは趣き異にして、いた。壮年の時は斗酒、渡伯後はピンが切替えたが一回の酒量一リットル、しかも果したまじりで除算する豪のものがあり、かつて酒の上で失言したりする様なことになつた。病中も少量の酒を酌した大往まきと休たこと、こゝろ本懐であつた。うし又酒徒の模範として長く敬愛される。あろろ梅山氏の趣味は盆栽にあり、献中ツツジの親父として世間から親まれ

大、畑中仙次郎氏が十五六年前帰朝され、再渡伯の際、色々変わった種類をついに、もつて来た。それを梅山氏に依頼して、活着したと聞いて居るが、ツツジにかけ、ては天才的な手腕があつた。因家を訪問した人は、氏が孤地へ池を作り、築山を築り、四阿を建て、て風流を樂しむ庭園を見られた。あろうが、風貌魁偉、最無比の氏の風格のどこに山水池泉の美を愛するエツセン、池畔に柳を植へ、池の中に蓮花を浮べ、目から詩の中に呼吸して、いる。標を晩年であつた。氏は極力表面に交つるを避けていたが、これでもバスター教育会代表に推されたり、昭和十二年頃フロクスレツソ区長に選まれ、或は産業組合幹事に就任したり、中々公共の爲めにも盡して、いる。三男四女の子福者、フロクスレツソ地区のあつたりは、三男の喜三郎さん。

在天の氏の靈に神の恩寵あらんことを。

### Mobiliaria Yaegashi



見ていただくだけで結構

コチア組合の上どなり

- Mobilia Completa  
 P1 Sala de jantar  
 1 mesa ratica com 8  
 Cadeiras mofadas.  
 1 Cristalera moderna  
 2 Tapoo'

- 食堂向家具一揃  
 1 伸縮式ノザ  
 上等椅子八ツ付  
 1 硝子戸食器入  
 2 上等食器ア棚

コルシヨン 大 小  
 寝台 大 小  
 バネ マクラ (麻心地百%)

断へ御出向きの節付一寸  
 御のそき下さい、色々揃って居ります

## 重樫家具陳列所

本年(一九五五年)及前年度の誌次  
 御出向の節 御立より 御更松下さる様  
 願ひます  
 週報社



御 礼

今回の選挙につきましましては皆様の絶大なる御支持によりまして、御蔭を以て當選いたしました。厚く御礼申し上げます。尚此後とも宜しく御後援御鞭撻の程備えに願ひ上げます。

一九五五年十月八日

P. S. P. バストス支部長

有権者

各 位

ルイス 池 田  
外 一 同

御 礼

市長並に市議員に吾々日系が立候補を致しましたところ、よく其の意義を御理解下さり、選挙にあたりましては非常なる関心を以て、応援して下さいましたことを、茲に厚く御礼申し上げます。

一々拝眉の上御挨拶申上らる筈ですが、其の意を得ませず乍失礼紙上を以て深謝仕ります。

一九五五年十月八日

立 候 補 者 一 同

バストス郡有権者  
各 位



御挨拶

今回の選挙にあたりましては皆様方の甚大なる御後援  
並に御支持に依りまして、幸に当選の栄を贏ち得まし  
たこと深謝いたします。

それこれ就任の暁は最善を盡してバスターズの為めに働  
度いと存じます。将来とも御協力御願ひ申上ります。

一九五五年十月八日

(市長の外、順序不同)

各位

次期市長

畑

中

忠

雄

議員

太

郎

田

衛

議員

座

喜味

パ

ウ

口

議員

西

徹

議員

小

林

平

行

議員

池

田

カ

レ

イ

ス

議員

谷

口

篤

議員

東

ビ

ト

リ

オ







# 高階瀧仙貌下歡迎委員會 會計報告書

三三三二二二二五五五五五五五五五五五〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也

入古岩田加味栗山西カワリウニ木ウイ井徳武七富池森伊高古大石虎  
 橋 茂中藤野田見谷坂儀口正上貞重勘信武熊勇繁勝光頼  
 太郎 治 東谷 郎 田 美郎 策郎 雄郎 訪雄義助寿

様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様

二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也

次頁へつづく  
 伊田川善四郎 稍黒垣末吉 内樋川小倉 竹野多津 磯鈴玉山 永玉山 脇中 畑林 小川田 金野 池田 山一 川金 桑野 川元 下池 梅山 佐藤

様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様

御布施

(法要、御法話、講演会、等席上受附拜受)

摘 要	收 入	支 出
寄附金総額	26,050.00	.
御布施合計	2,985.00	.
会食費	.	.
杉山氏振	1,550.-	.
小林氏振	250.-	.
吉浦氏振	1,150.-	.
御法礼	.	14,000.00
封筒、プリント使用御礼	35- 100-	1,350.00
池田木ヲルへ支払	.	5,374.00
佐々木総長自動車費	.	2,500.00
吉浦氏ホワイ連絡費	.	1,100.00
宜伝費印刷費週報社へ支払	.	670.00
木村バザールへ支払	.	150.00
連絡外交費	.	684.00
宇越バザールへ支払	.	229.00
古田菓子店へ支払	.	300.00
水口バザールへ支払	.	600.00
雑費	.	930.00
病院へ支払	.	1,500.00
会館使用御礼	.	1,000.00
宮崎字真館 支払	.	660.00
古田字真館 支払	.	1,200.00
細江氏自動車賃及小孫田商店立賛金共	.	1,525.00
婦人会へ花輪御礼	.	1,000.00
菅原氏へ御礼(連絡費)	.	2,000.00
小林氏へ御礼	.	200.00
合 計	31,985.00	31,985.00







# 空手チヨツブ?

## わっいは頰動脈

「刀道山の空手チヨツブの威力は？」と中米  
 タツタ選手権保持者カーケスにきくと  
 いや全くりキさんの空手チヨツブはすばら  
 しいと肩をすくめる。オランダがに芳ら  
 ぬルール無視で有名な彼もアメリカで度  
 ヌリキさんのチヨツブをくらって閉口して  
 いる。ボクシングのパンチを食らったも  
 ガンとなるわけだが、空手チヨツブでや  
 れると頰がフラフラになり、防ぎ気が  
 なくなつて連打される。しかもパンチは  
 封じ手がプロレスの規則では空手チヨツ  
 ブは平手打ちだから及則とはなうない。  
 五百回近くの海外試合で刀道山は六七  
 回しか負けていない。彼がリンククの上  
 と大向うから「リッキー、空手チヨツブでい  
 け！」と声がかかる。こいつを見ないと  
 おろが承知せぬ程アメリカ人間でも大衆  
 な人氣だ相だ。  
 名古屋興行中朝日の記者氏が刀道山で  
 チヨツブ同答をやっている。  
 ます刀道山によると空手チヨツブとは「素  
 手でものすごいスピードで相手の急所を  
 打つ」しかもねらうのは「急所の頰動脈、中  
 関節節、ミノオチ、アゴ、素首、耳わき、  
 アバラなど」ということだ。そしておはこ  
 はいう通りなく頰動脈への空手チヨツブ、  
 平手でちやうど力を切りあらすように相  
 手を打つ。空手術では「手刀打ち」という型  
 だ。(チニスのチヨツブおん、球を切る打法から  
 きているという係)

## 孤独の世界

「よるべない孤独の世界から生れたのが  
 いわゆる空手チヨツブです」と感慨深げ  
 に刀道山は述懐する。  
 昭和十四年、十三歳で二所、関部屋に入  
 門したのちの刀道山、百田光浩(長崎県大  
 村出身)は神風と並んで相撲界のキリン児  
 といわれた。その彼が二十四年肺ジスト  
 ンを病んだ上に、養育のことで親方(先  
 代主、海)のケキリンとふれて、カエ界引  
 退き決意。二十五年九月、同病を最後にチ  
 ヨンマケを効つた。いったん新田建設の  
 資材部長とやつたが、身につかぬなら  
 わしは長統させず、三転プロレス入りと  
 した。二十七年二月、ハワイくたりをした  
 時の彼は文字通り「背水の陣」をしめた  
 気持だった。  
 ハワイには石トレーナー沖識名氏が居  
 た。その上、凄惨なトレーニングが待ちか  
 まえていた。ハワイにもアメリカにも二

市議一名報告済  
 前号最終頁に当選市議を代表した処  
 イガク、フレイク氏(P.T.B)三八票を  
 落してしまつた。申わけないが、おわびし  
 く茲に記しておく

新市長及市会議員に贈る  
 新津 牛丸

大衆乃投票開き当選の  
 光栄を以て感謝すべしや  
 地方思ふ心はわきて何時ぞや  
 泉の水は清くもありなん

糸音庵附近 觸目吟

階段に猫の畫像や花いがかた 南天子  
 玄關の左右の鉢は椰子着葉 秋扇  
 緋のふりア花園の看守のごとまろ 和枝  
 日本の草花咲かせ週報社 水仙子  
 嘸りやラジオの楽と鼓いっ、 春歩  
 破れ埃を覗く日今をかたむけて 糸音  
 植之替えし葵に如露の覆ひいな 北眠  
 廢工場の向いは社宅アマリス 三立  
 緋と紅と門の左右は花いかた 失名

## 鶏の世話をする



家族(なる可く二名以上  
 働き手ある方)  
 を求む 優遇します  
 電灯あり、通学にも便  
 希望の方は左記へおたずね下さい  
 スロリアス 管井 國三郎

## 男前製作所



おとこまえ  
 森 理髪店はこんど  
 中島バールとコチヤ倉庫  
 の間にムクンサしました  
 よい男前になる為め、是非とも男前  
 製作所においで下さい



の日系レスラーが沢山いる、揃いも揃って悪役というよりもタイコもち役ばかり演じている、カミシメや束帯姿でリッパに上り、ノリトをおもたたりナムアマミヲアツと焼香したり、そんな茶番を演じたあはく、相手の白人選手に卑劣の限りをつくくし、適當の所、グスマールしてもうう、観客の嘲笑を浴びてギャラをもらおうという仕組みだ。

「フロレス選手として実力がなにかから馬鹿にされるのだ」

一本気の彼はハッキリそう結論を下した、問題は相撲でできた四十八年を三手手もあるといわれるフロレスの中にどう生かすかというところだった。力士時代の彼の身上は、いうまでもなく突っ張り、張り手の二本セリだった。

力道山は孤独だった、人かゆのなないハ、イのココへイ海岸で、ひつきりなしにマシの幹、若にケンコをぶつっけた、寝苦しいハロイの夏の夜は眠れないこともあり、フト気がつくと見る、ウツトトしながらベツトのわさの壁をゴツンゴツンとなぐりつけていた。

「空手者ッッッは沖トレ、ナ、かっも誰かうも敵わらんかった、張り手を自分なりにエスミでみた、いけん、だれも頼る者のない、淋しい状態を、一体どうしたらこの現実を切りぬけるか、という一心からだった。沖練で空手が盛んなんといふことも僕には判るような気がする、武器も、うしろだも持たぬ人間にとつて、唯一の力は、いっつた、れがかつて来たものは、してやる、という心の中のハリだ、その為のには、ケリとハリと、頭突の外に何かあるだろうか、と彼は、いうのである。

「もちろん本気でなくって、わけていがない、元来フロレスは、芝を見るも、いらない、訓練しぬいた者同志の、うちは、奥に迫る、し、力道山の強みは、相手の出でよって、致命的な打撃を与える力量をもつて、いることだ、また、も、受けたい、だれだ、って、た、ま、つ、た、も、の、で、は、ない、真剣勝負を、申、込、ん、で、久、ロ、ツ、キ、に、さ、れ、た、木、村、か、い、い、剣、だ、つ、ま、り、相、手、に、よ、つ、た、た、く、み、に、強、弱、を、つ、か、い、わ、け、で、さ、る、頭、の、よ、さ、だ、と、日本アマレス協会長八田一朗氏は、力道の空手者ッッッを批評する。

「事実、力道山自身空手者ッッッの、コツ、は、手、の、鍛、練、と、も、に、ス、ロ、イ、ド、と、カ、ン、だ、と、調、強、する、相、手、の、出、端、を、お、さ、え、て、急、所、に、ヒ、ツ、ツ、と、入、る、空、手、者、ッ、ッ、ッ、は、そ、う、だ、れ、で、も、使、え、る、手、で、は、な、い、若、い、頃、百、メ、ー、ト、ル、を、十、一、秒、フ、ラ、ッ、ト、で、ま、つ、た、と、稱、す、る、彼、の、ス、ロ、イ、ド、は、絶、對、の、強、み、だ、今、後、と、て、空、手、者、ッ、ッ、ッ、が、封、じ、手、に、な、る、に、配、は、絶、對、に、な、い、し、力、道、山、も、ス、ッ、と、統、

「空手者ッッッは、やはり、

「た、よ、る、者、が、な、く、た、つ、て、や、る、気、さ、え、あ、れ、ば、や、れ、な、い、こ、と、は、あ、る、も、の、か、と、彼、は、い、い、は、な、つ、が、そ、の、彼、に、も、一、つ、氣、が、か、り、な、こ、と、が、あ、る、そ、れ、は、こ、の、頭、子、供、た、ち、の、間、に、空、手、者、ッ、ッ、ッ、が、は、や、つ、て、い、る、こ、と、だ、こ、の、三、月、に、は、横、浜、の、中、学、生、が、誤、つ、て、頭、部、内、出、血、で、死、ん、で、い、る、空、手、者、ッ、ッ、ッ、は、さ、た、え、ぬ、い、た、体、の、村、主、同、志、で、し、か、も、相、手、が、反、則、し、て、ま、た、時、の、切、り、札、に、つ、か、り、も、の、だ、ま、ち、が、つ、つ、し、少、年、諸、君、の、つ、か、り、手、で、は、な、い、と、い、う、こ、と、を、力、道、山、は、く、り、返、し、説、明、し、強、調、し、て、い、た、(七月三日号週刊朝日より)

Nossa Relojoaria  
AV. Tamoios 785 Jupa

時計とのかね

時計商  
ツッパン第一の  
貴金属アリアンサ 指輪



ツッパン市 アベニダ クモヨス 785

ツツサ時計店

見習生募集

アタマンチーナ一流の寫真館

年齢二十才乃至二十三才迄の青年  
優遇す。

○ 本人及父兄附添オズワルドクル  
ス市江利をお訪ね下さるは御業  
内いたします

○ 週報社におたがね下さつて  
も大體のこと、は判ります

新移民さん又々来植

去る十月七日左の方々が呼寄で到着  
○ カロリア岩田氏方へ 原口吉夫氏一家(宮崎県)  
○ カロリア藤崎氏方へ 仲野和太郎氏一家(群馬県)  
○ カロリア吉田三吉方へ 従弟吉田多作方一家(北海道)

○ 中央橋本義氏方へ 実弟天野昇(山梨県)氏  
一家、その長旅のワラジを脱いだ

「た、よ、る、者、が、な、く、た、つ、て、や、る、気、さ、え、あ、れ、ば、や、れ、な、い、こ、と、は、あ、る、も、の、か、と、彼、は、い、い、は、な、つ、が、そ、の、彼、に、も、一、つ、氣、が、か、り、な、こ、と、が、あ、る、そ、れ、は、こ、の、頭、子、供、た、ち、の、間、に、空、手、者、ッ、ッ、ッ、が、は、や、つ、て、い、る、こ、と、だ、こ、の、三、月、に、は、横、浜、の、中、学、生、が、誤、つ、て、頭、部、内、出、血、で、死、ん、で、い、る、空、手、者、ッ、ッ、ッ、は、さ、た、え、ぬ、い、た、体、の、村、主、同、志、で、し、か、も、相、手、が、反、則、し、て、ま、た、時、の、切、り、札、に、つ、か、り、も、の、だ、ま、ち、が、つ、つ、し、少、年、諸、君、の、つ、か、り、手、で、は、な、い、と、い、う、こ、と、を、力、道、山、は、く、り、返、し、説、明、し、強、調、し、て、い、た、(七月三日号週刊朝日より)